

目標管理制度を 全職員対象に

手島 秀美 議員
(未来フォーラム)

◆狭山市では、平成14年度から事務事業の計画的な推進と職員の能力開発や上司とのコミュニケーションの充実を図るために、目標管理制度を試行的に実施してきました。そして、平成16年度より、グループリーダー以上を対象に目標管理制度の本格実施を行っていますが、職員一人一人のモチベーションを高めていくためには、すべての職員に目標管理制度を実施すべきです。また、この目標管理制度による人事考課を行い、昇給・勤勉手当への反映と、仕事の成果に応じて特別昇給者を作っていくべきでは。

市長 全職員対象の目標管理制度実施



については、平成18年度を目途に導入できるよう検討していく。また、目標管理評価結果の人事評価制度への反映については、国の公務員制度改革の動向も踏まえ、職員から納得が得られるような公平性や透明性を確保した市独自の人事管理制度を検討していく。そのための庁内検討組織を平成17年度中に職階別に設置し、その中で特別昇給等への反映についても検討していきたい。

◆広告掲示による防犯灯の設置を

狭山市は、自治会より指摘された暗く危険な箇所について、犯罪抑制対策のひとつとして、防犯灯の設置を行っています。しかしながら市内を見てみると、道路や歩道においてまだ暗い道が多く、防犯灯の必要などところが数多くあります。そこで市内企業に広告掲示を条件に、防犯灯の設置と電気代をお願ひしてみたらどうか。市民・事業者・行政それぞれにメリットがあり、狭山市が提唱している協働の街づくりになると思うが。

市民部長 市では、これまで市内各所に1万基弱の防犯灯を設置している。設置については、東電柱やNTT柱に取りつける共架式と選択した場所にポールを設置し、取りつける独立式の方法があるが、企業の広告掲示による防犯灯については、公有地設置の場合は可能と考えられる。今後、広告の取りつけ場所として防犯灯の形状や方法などを調査研究していきたい。

この事業は、在宅の重度の全身性障害者に対して介護人を派遣し、主に外出援助等を行うことにより、当該者の生活圏の拡大や社会参加、自立を促進

一 般 質 問

温暖化防止／ 障害者介助人派遣

吉池 美耶子 議員
(未来フォーラム)

◆アイドリングストップ条例制定を

地球温暖化防止のためのCO2削減については、無用なアイドリングをやることもひとつの方法です。

当市もアイドリングストップ条例を制定し、これを根拠にほかの施策に先行して積極的な施策を進めては行かないか。市民一人一人が地球温暖化の危機を認識するよう行政が率先してアピールし、今すぐできることから実行していくことが必要であると考えます。

市長 現在の環境基本計画は地球温暖化防止に向けて、様々な取り組みを提起している。平成18年度の地域推進計画を踏まえ、地球温暖化防止対策実行計画を策定する中で、アイドリングストップについても、より実効性のある形で位置づけ、その推進を図っていき

◆全身性障害者介助人派遣事業の導入を

この事業は、在宅の重度の全身性障害者に対して介護人を派遣し、主に外出援助等を行うことにより、当該者の生活圏の拡大や社会参加、自立を促進

するものです。利用者自身の推薦によって介護人となることができ、派遣希望も直接介護人に依頼することができ、使い勝手の良いものでした。ところが、支援費制度が平成15年に導入されたのを機会にサービスの対象外となり廃止されてしまいました。しかし、支援費制度では補えない日常の隙間をサポートする柔軟なサービスであり、当該者への自立には欠かせないものです。本年、県が単独事業として外出援助のみならず、生活全般のサポート事業として拡大、復活したのを機会に狭山市にも再び導入を。

福祉部長 当市では高校、大学に通学する全身性障害者に対する介護派遣事業を独自に実施しているところだが、新たな県事業とは、派遣要件等多くの事項が異なる。今後、県事業の導入に伴い、現在の当市事業対象者が対象外になるおそれはないのか等、県事業を調査研究していく。



アイドリングストップCO2削減

行政評価制度について

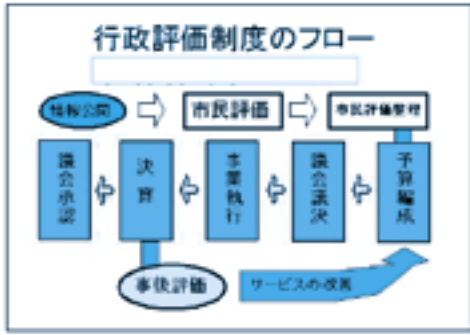
伊藤 彰 議員
(未来フォーラム)

◆行政評価制度について

平成13年9月の一般質問で私は大分県臼杵市で試みられている行政サービス改善パイラルシステムを例とし、行政コスト計算と一体になった行政評価制度の必要性を問いました。

それに基づいて市は行政評価制度の確立に向けて取り組みを始めていますが、市の言う第3次評価すなわち市民評価の段階へなかなか移行できません。

行政評価制度についての現状と今後の取り組みについて市長のお考えをお願いします。



聞かせください。

市長

当市の行政評価は目標管理型評価で、目標達成度を自ら評価する業績評価であり、特に行政コストに関する精度を高めるとともに、職員の意識改革を進めるものである。評価時期は事後評価であるため、実施年度の公表に難しい点もあるが、今年度、市のホームページ等で公表し、市民から意見をいただいでいく。また、第3次評価については、市民で構成する行財政改革推進委員会において、行政コストと評価の在り方について意見をいただき、早い時期に方向性を見いだしていきたい。

◆職員定数について

これからの行政コストの中で最も大きな課題は人件費の削減であること。昨年の市町村合併をめぐる議論の中で申し上げてまいりましたが、合併が不調に終わり、ますます難しい状況の中であっても職員定数の削減計画については、単独市で検討していかねければならないと考えます。市長のお考えは。

市長

現在の市を取り巻く環境は、財源の確保とともに多様化する市民ニーズへの対応等、厳しい状況にあり、事務事業の見直し、経常経費の削減を図ることが不可欠である。特に義務的経費に占める割合の高い人件費の抑制は必要と考えており、職員適正化計画の期間延長を指示し、民間活力の導入も視野に職員定数管理を進めていく。

問 質 般

“アスベスト対策”を早急に

奥 富 喜 康 議員
(志 政 会)

◆深刻な社会問題として、アスベスト被害の報道が大きく取り上げられています。アスベストは、体内で分解されることがなく蓄積され、肺がん、悪性中皮種など重大な健康被害を及ぼすことが明らかになっています。また、過去に直接取り扱った工場や建築現場だけでなく、その周辺地域、使用された建物の老朽化や解体時における飛散といった問題も取りざたされています。

政府も7月29日に関係閣僚会議を開き、「アスベスト問題への当面の対応」を決定し、関係各所から随時情報公開されています。このような情勢下、狭山市におきましても、市民の生活の安全を確保すべく、公共施設、駅、学校などに対し早急に対応することが求められます。

- ①市内における使用状況は。
- ②使用物についての対応は。
- ③処理に関する施設は。
- ④処理費用は。
- ⑤市民への情報公開方法は。
- ⑥市内の健康被害者数の把握は。
- ⑦市内の分析及び除去工事を行う機関連の有無は。



⑧問い合わせ窓口は機能しているか。以上についての見解は。

市長

①市内の公共施設は、吹きつけ部分が81カ所、成形部分が1116カ所の使用状況である。民間施設については、国土交通省からの調査依頼に基づき、現在調査をしている。②石綿障害予防規則の規定に基づき、市民の安全を第一に対応していく。④必要な除去作業費など市民の健康を守るための予算を確保していく。⑤広報紙やホームページ等で周知していく。⑧相談内容別に適切に対応している。

環境部長

③県外の管理型産業廃棄物最終処分場に搬出することになる。⑦分析機関は、県内に11社あるが、撤去工事は処理業の許可が必要ないことから把握していない。

福祉部長

⑥現在、健康被害者数の把握はできていないが、状況により適切な対応が図れるよう、関係機関との連携に努めていく。

市民参画で 魅力ある街づくりを

高橋ブランクソン久美子議員
(無所属)

◆狭山市智光山こども動物園

こども動物園は埼玉県の他市にない素敵な施設です。自然と動物が共生する環境都市・狭山を指し、ここをリニューアルし、個性を際立たせてはいかがでしょうか。また、動物の展示方法を動物が自然に生きているような方法に変え、猿山に樹を植え木登りができるように、フラミンゴも羽を切らず飛ぶことができるようにしませんか。また、今後、元氣な退職者が増えます。動物園もサポーター、ボランティアの参加をいただき、大人も楽しめる動物園にしてはいかがですか。



動物も命を育てているのね

市長 こども動物園は、自然の中で小動物に親しみ、触れ合うことのできる場として、開園以来好評を博している。今後、ハード面、ソフト面の施策を調査研究していきたい。

◆狭山市駅西口再開発事業

狭山市駅西口再開発事業は市民が待ち望んでいる事業です。再開発地内に造られる公益施設は生涯学習や市民活動の拠点として、今後増える元氣な退職者の受け皿になります。どんな施設になるのですか。事業の進捗状況は。

◆市民参画推進条例

市民が行政にもっと参画し、行政とともに計画を立て、協働して街づくりをしていくのが良いとされています。元氣な退職者が増える今後は、もっと多くの方々の市民参画が期待できます。そのため、市民参画推進条例を制定して、行政システムとしての市民参画を進めてはいかがですか。3年半ほど検討したのですから、一日も早い条例制定を望みます。

市長 市民との協働のまちづくり推進に向け、各種計画策定時における市民参画の実績や経験を踏まえながら、課題の整理、条例制定の手順など研究を重ね、進めていきたい。

一 般 質 問

現在の財政状況では 西口見直し

斎藤 哲 男 議員
(プロジェクト21)

◆狭山市駅西口再開発事業を重要施策と位置づけ進めていくこととしているが、総合振興計画実施計画事業を「身の丈にあった財政運営にする」ことから、事業の見直しや凍結をしなければならぬと考える。何をどう精査し、どの事業を凍結するのか。毎年数億円ずつ増えている扶助費を削減できるのか。また、駅前の一等地に2箇所もの公益施設が本当に必要なのか。B街区には駐車場もなく、施行予定者である都市機構の事業成立性、事業費担保の必要性から公益施設となったと思うが、駅前広場6500平方メートルも近隣の駅前広場と比較して広すぎると思うが、旧入間川小学校跡地を公共代替地とした経緯は、権利変換を基本に再開発を行うべきであり、都市機構と協力関係にあるにしても、そのほとんどの代替地を市で用意するのは疑問である。



まちづくり推進部長

公益施設の規模を縮小し、現在、施設内容を検討しているところである。駅前広場の規模は狭山市駅前の交通機関の状況等を考慮し検証を加えた結果である。再開発事業は権利変換が基本だが、事業促進のため、小学校跡地を公共代替地として有償で活用するものである。

◆西口再開発事業の18年度からの財源は確保できるのか。

西口再開発事業費が平成18年度で16億6千万円、19年度で13億5千万円必要となるが、一般財源は必ず確保できるのか。簡潔にできる、できないで答弁願いたい。次に一般財源が確保できる場合、振興計画実施計画の平成18、19年度の事業内容を見ても、市民生活に直結した重要な施策内容であることから、事業の中止や停止などをすべきでないと考えますが。

総合政策部長

歳出全般を精査し、大胆な政策的措置を実施したいと考え

福祉部長

扶助費は今後の予算編成の中で具体的見直し額を確定していく。

狭山大橋の無料化について

磯野和夫 議員
(公明党)

◆5カ年計画の数値目標化について

今までの5カ年計画では、各施策の達成度が不明確であったが、平成18年度から22年度までの5カ年計画の策定では、各施策に達成目標を数値により明示するとされている。これは、行政評価や職員の意識向上の観点から大変重要であり、行政の在り方を変えていくことにもなる。施策には、質的なものなど数値化しにくい項目もあるが、できるだけ多くの分野で数値化すべきと考える。見解は？

基本構想で示された「まちづくりの基本理念」のうち、入間川に関する項目は狭山市独自の特徴と言える。したがって5カ年計画では、もっと前面に押し出し、より具体的な施策を打ち出すべきと思うがどうか。

市長 各施策に設定する達成目標には地域社会に及ぼす質的な成果を示すものも考えられるが、市民会議等での検討、協議結果を踏まえて、市民にわかりやすい目標を設定していきたい。

入間川に関しては、河川敷に整備されているスポーツ、レジャー施設の有効活用及び適正な維持管理に努めると



ともに、水辺の自然環境保全にも取り組んでいきたい。

◆狭山大橋の無料化について

柏原ニュータウン通りの交通騒音問題解決のためには、狭山大橋を無料化して交通分散化を図ることが必要であるとして、8月8日、自治会役員らとともに、3066名の署名を添え、上田埼玉県知事に要望したところである。

早期の全面無料化は非常に困難であるが、夜間無料化は検討の余地があるとのこと。そこで、まず、試験的に夜間だけでも、しかも、騒音が激しく安眠を妨げる大型車だけでも無料化を実施するよう県に働きかけてはどうか。

まちづくり推進部長 試験的な夜間通行料の無料化には、利用者への周知、試験時期設定等、解決しなければならぬ課題があると聞いている。今後実現の可能性について埼玉県及び埼玉県道路公社と協議、調整していきたい。

一般質問

住み良い街へ 子育て・防災・駐輪場

大沢 えみ子 議員
(日本共産党)

◆子育てしやすいまちづくり

①昨年策定された「次世代育成支援行動計画」の具体化に向け、総合振興計画への位置づけについてのお考えは？
②新たに設置される「子育て支援課」に専門職を配置されるのでしょうか。
③乳幼児医療費窓口払いの撤廃について、市長は「受診率が上がり、費用がかかるので困難」としていますが、この金額は本来受診したくてもできない方たちということではないでしょうか。早急な実施を求めます。

④住宅開発にあたって、業者にあらかじめ公園を設置してもらうことについてのお考えは？

市長 ①総合振興計画中期基本計画に次世代育成支援対策を位置つけていく。②専門職の配置は行政ニーズの動向を見ながら考えていく。③財政的負担が大幅に増加している現状では、市単独での窓口払い廃止は実施困難である。

建設部長 ④開発事業区域が3000平方メートルに満たない場合は、都市計画法との関連から難しい。
◆**自転車駐輪場**
①狭山市駅東口の駐輪場について、少



東口自転車駐輪場

なくとも学割・定期割引・回数券について早急に設定する必要があると考えますが、いかがでしょうか。
②利用料金そのものについて1000円〜1500円程度に設定した場合の市の持ち出し分は年間いくらでしょうか。

市民部長 ①収益が見込めるようになった場合、利用者の意見を反映させ検討していく。②100%の利用率を想定しても年間約800万円になる。

◆**防災**
①今年の防災訓練について、どのように評価し、来年度以降の課題をどのように捉えているのでしょうか。
②給水計画について、計画値に足りない地区への対策を考えていますか？

市民部長 ①自治会主導の安否確認訓練は、応急対策や復旧活動上有効であると考えます。今後も事前のPRや訓練内容の精査に努めていく。②不足地区の給水体制を早急に検討していく。